



祝 バイオ甲子園2018 優秀賞受賞!

生物部 2年 一甲 絢子 さん 1年 崎山 翼 君
松村 翼 さん 若宮 千武 君

おめでとう!

テーマ「チョウの幼虫、食習慣の米国化!? ヤマトシジミの食草の違いによる産卵と成長の比較」



11月17(土)、バイオテクノロジー研究推進会主催による「バイオ甲子園2018」が、熊本市国際交流会館で開催されました。応募テーマから選ばれた9課題による、コンテスト形式による発表会が行われました。

全国から集った高校生の研究はいずれもハイレベルで、他校は大学や地域と連携し研究を進め、DNA解析や食品の研究開発を行うなど、多様かつ創造的な研究が紹介されていました。

その中で、本校生物部は、準優勝相当の「優秀賞」を受賞することができました。これまで行ってきた研究の魅力をわかりやすく伝え、ポスターセッションでも多くの意見交換を行っていました。



生徒の感想

○今回、優秀賞を受賞することができ、とても嬉しかったです。正直予想していなかったもので、驚きました。今までの苦勞が報われて良かったと思います。学ぶことの多い研究でした。ヤマトシジミというありふれたチョウにも謎がたくさんあることが分かり、自然のすごさを実感することができました。これも、一緒に研究を進めてきた友人や後輩2人の努力、そして溝上先生のご指導のおかげです。

○発表された研究は、様々な特長のあるものばかりで、多くのデータを集めており、発表の仕方も上手でした。私たちの発表中は、機器トラブルもありましたが、しっかりと発表ができたと思います。また、ポスターセッションでは、他校の発表の様子を詳しく知ることができ、さらに自分達の次の研究に繋がる意見をいただきました。今後、この発表会で学んだことを活かしていきたいです。